

佛教大学広報誌

B-ism

佛教大学

NO.27

B-ism

No.27

発行日
2023年(令和5年)12月20日

発行者
伊藤 真宏

編集者
広報委員会

編集・発行
佛教大学広報課
〒603-8301 京都市北区紫野北花/坊町96
TEL 075-491-2141(代表)
www.bukkyo-u.ac.jp/

撮影場所 佛教大学 紫野キャンパス

巻頭特集 | スペシャル座談会

仏教で、学ぶ

学部を超えて活かしていく、教えと精神

- 2 仏教で、学ぶ
学部を超えて活かしていく、教えと精神
- 8 「授業参観」教員・研究紹介
教育学部 教育学科
赤沢 真世 准教授
- 10 学生編集室の窓
佛大生記者が書く！
「ARE YOU READY？」
世界を広げるのも自次第、
派遣留学(CODP)

- 12 B・I・I 研究報告
保健医療技術学部 理学療法学科
和智 道生 講師
- 14 クラブ・サークル見聞録
映画部、漫画研究会
教育学部 仏教学科
細田 典明 教授
- 15 Favorite 「先生のお気に入り」
インド思想からポピュライズまで
- 16 輝きClose Up 活躍する学生たち
- 17 Listen UP OB・OG 訪問
独学カチンカチン(マツマツ) / メイカスたん
清水 遼さん
- 18 hot TOPICS、大学の動向
- 25 BOOK Information 教員著書紹介
- 26 B-information みんなの掲示板

仏教で、学ぶ

学部を超えて活かしていく、 教えと精神

仏教精神を建学の理念とする佛教大学。現在、次のステージに向けてさまざまな検討が進められているが、改めて見直されているのが、仏教の教えであり精神だ。ことに仏教学部では「仏教を考えるのではなく、仏教で考える」というスローガンを掲げ、改革に着手。この取り組みに携わる三好俊徳准教授は「仏教学部の教員だけでは十分ではない」と、学部の垣根を越えた協働に期待を寄せる。「仏教で学ぶ」とは何か。その真意と実践法、さらには、それぞれの学部に通じる仏教の教えや活かし方について、5人の先生方に語り合っていた。



教育学部臨床心理学科 准教授
中道 泰子

仏教の知識や思想を どのように活かすか

原 まずは、専門分野の紹介から始めましょうか。私は、学校臨床学を専門にしています。最近ではいじめや不登校の問題を主に追究しています。

三好 私の専門は、日本の中世の仏教文学で、仏教と文学の関係性を追っています。

原 今回の座談会のテーマである「仏教で学ぶ」を提唱されたのは、三好先生で



社会学部現代社会学科 教授
大谷 栄一

すね。

三好 はい。私は現在、仏教学部の所属ですが、僧侶ではなく、仏教学を体系的に学んだことはありません。そんな自分と仏教の関係から、仏教そのものを学ぶことも学部の本質ではありませんが、学んだ仏教の知識や思想を、多分野で活かすという視点が学部改革には必要だと考えています。

原 その点を後ほど深掘りしていきますね。では、中道先生お願いします。

中道 私は、臨床心理学の実践方法の一つであるカウ



保健医療技術学部看護学科 講師
早瀬 麻子

ンセリングにおける関係性を中心とした研究を行っています。こここの世界と宗教性には深い関連があると、日ごろから感じています。

大谷 私の専門は宗教社会学と近代仏教で、特に近代日本の仏教を研究しています。社会学部の学生と一緒に京都の地域社会でフィールドワークも行って

早瀬 私は助産師として、母子の睡眠やヨガについて

日本人の生活に密着する 仏教の教え

研究をしてきました。仏教との繋がりで言いますと、ヨガですね。インド発祥という点もあり、生活そのものがヨガであること、《今》を生きていることなど、考え方は仏教の教えに影響を受けていると思います。

原 さて、仏教を各人の研究領域に近づけていきたいのですが、私は「礼」を挙げます。福井県の学校に赴くと、ほぼ必ず子どもたちが

が壇上に向かって一礼をする。ご存じのとおり、同県は小中学校とも学力トップクラス。礼と学力の因果関係を安易に肯定はしませんが、礼という行為は、他者へのリスペクトや思いやり、ひいては規範性や道徳性に繋がるもので、根底には宗教的な教えがあると思います。ちなみに私も本学の礼拝堂の前を通る際には、必ず手を合わせます。

三好 本学にとって礼拝堂の存在は大きいですね。ただ、学生と仏教との接点を創出する場として、もっと



大谷 栄一(おおたに えいいち) 1968年、東京都生まれ。1999年3月、東洋大学大学院社会学研究科社会学専攻博士後期課程修了。博士(社会学)。(公財)国際宗教研究所研究員、南山宗教文化研究所研究員、佛教大学社会学部准教授を経て、2016年4月から現職。専門は宗教社会学、近代仏教。著書に「近代仏教というメディア」(ペリカン社・2020年)ほか。日本宗教学会賞、中村元賞、望月学術賞を受賞。

早瀬 本学は、看護にとって大切な、倫理観や看護観の養成を仏教が下支えています。例えば献体者追善供養。解剖実習を終えるにご協力くださった方々に、学生と教職員がお祈りを捧げるのですが、ご本尊の前で、しかも大学という場所で行えるのは本学ならではの点です。一方で、この慰霊の意味意義や生きることと死ぬことについて、例えば仏教学科の学生たちと意見交換をするような時間があればと考えるのですが。

原 それこそ、三好先生のクロージングアップします。宗教的な考え方を日常に活かせるよう分かりやすく伝えられたら、若者の生きる支えになりつとると思います。原 今の子どもは「怖い」と感じる存在が少なくなっています。それこそ昔の家には普通に仏壇や神棚があつて、「バチが当たる」なんて言葉も大人から度々聞かされた。そういった習慣や畏怖する対象が周囲になくなったことが、近年の子どもによる苛烈ないじめや、誹謗中傷の遠因ではないかと感じています。

大谷 「宗教性が生活の中にある」という視点は、私も同感です。特に京都はその度合いが強い。京都の伝統行事を調査すると、その多くが仏教と関連します。仏教という切り口から伝統行事を学ぶと地域社会が見えてくるわけで、社会学部における「仏教で学ぶ」の実践と言えます。原 看護という観点で、早瀬先生はいかがですか？

職種との連携が不可欠。仏教の教えや他学部との学生との交流は、人間力の養成と多職種間連携を学ぶ絶好の機会になると思います。原 中道先生が領いていらっしゃるね。中道 看護と臨床心理は、近い領域ですので共感しています。人間力との関連で言えば、最近の研究で「現代人の主体性の低下」という問題提起があります。主体的に考えられる学生を育てることは、今後ますます重要になってくるのではないのでしょうか。そういった

視点から本学では、学生自身がどう考え感じたかを表現できるようにすることを大切にしています。それを他の学部学科とともに進めていければ、より建設的なものになると思います。大谷 現在の日本仏教界には、「看仏連携」という取り組みがあって、看護師と僧侶・寺院が一体となって地域包括ケアシステムの一端を担おうとしているんです。2000年代以降、仏教がさまざまな組織とコラボレーションして、



中道 奏子(なかみち やすこ) 福岡県生まれ。佛教大学大学院教育学研究科博士後期課程満期退学。博士(教育学)。スクールカウンセリングや私設カウンセリングルーム・病院など、様々な領域において心理臨床の実践を重ねてきた。2014年4月から佛教大学教育学部臨床心理学科准教授。主な研究テーマは、心理臨床における「関係性」、女性の成熟プロセスなど。著書に、『箱庭療法の心層』(創元社)、『体験から学ぶ心理療法の実際(共著)』(創元社)、『臨床心理士のスクールカウンセリング2(共著)』(誠信書房)ほか。

中心的な役割が果たせないかと思うのですが。中道 仏教は日本人の生活に密着しており、何気ない日常の中に宗教性が宿っていると思います。そう考えると礼拝堂は、活用しだいで神聖なトポス(＝場所)として、学生の宗教性を呼び覚ます場所になりうる気がします。実際に礼拝堂の前にある「礼盤」は、癒やしのスポートになっていて、ゲン担ぎで踏むという学生が少なくありません。科学技術が発達した現代は、一方で人間の空虚感を

クロージングアップします。宗教的な考え方を日常に活かせるよう分かりやすく伝えられたら、若者の生きる支えになりつとると思います。原 今の子どもは「怖い」と感じる存在が少なくなっています。それこそ昔の家には普通に仏壇や神棚があつて、「バチが当たる」なんて言葉も大人から度々聞かされた。そういった習慣や畏怖する対象が周囲になくなったことが、近年の子どもによる苛烈ないじめや、誹謗中傷の遠因ではないかと感じています。

大谷 「宗教性が生活の中にある」という視点は、私も同感です。特に京都はその度合いが強い。京都の伝統行事を調査すると、その多くが仏教と関連します。仏教という切り口から伝統行事を学ぶと地域社会が見えてくるわけで、社会学部における「仏教で学ぶ」の実践と言えます。原 看護という観点で、早瀬先生はいかがですか？



三好 俊徳(みよし としのり) 1980年、福井県生まれ。2009年3月、名古屋大学文学研究科博士課程後期課程単位取得後退学。博士(文学)。名古屋大学大学院人文学研究科附属人類文化遺産テキスト学術センター研究員などを経て、2021年4月から現職。専門は日本仏教文学、日本仏教文化史。主な論文に「院政期の仏教史叙述における仏典利用」(『仏教学部論集』107号、佛教大学・2023年)ほか。





早瀬 麻子(はやせ まこ)
京都府生まれ。助産師。ヨガインストラクター。2016年3月、大阪大学大学院医学系研究科博士後期課程単位修得退学。保健学修士。2020年から佛教大学看護学科講師。赤ちゃんが大好きで助産師としての臨床経験を経て、母子の睡眠やマタニティヨガの研究をしてきた。東日本大震災時の被災地での活動経験を活かし、現在は災害時の母子支援に関する研究に取り組んでいる。

ドをベースに、学部学科を超えて学んでいけば、仏教で学ぶ、仏教に学ぶという本学ならではの付加価値が提供できるのではないのでしょうか。

中道 学生に限らず、多くの現代人が生産性や効率性のみを重視する、画一的な価値観に押し込められ苦しんでいます。彼らに対して、仏教の世界観を示すというのはとても意義深い。例えば「縁起」という教えがありますね。臨床心理学の「コンステレーション」という言葉に置き換えられると思

いますが、全体性の中で物事の意味を見出していくような視点を身に付ければ、人はもっと生きやすくなると思います。「還愚」も同じです。本学では「はじめは、自分のなかにある」



というメッセージとともに掲げていますが、すごく良い言葉ですね。

早瀬 自分を大切にし、自分自身を見つめる力をつけて欲しいです。最近の学生は、極度に失敗を恐れます。学びのなかでは、トライアンドエラーで構わないので、失敗しても大丈夫ということを強調していきたいですね。

大谷 法華経の信仰者で作家の宮沢賢治が、「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」と述べています。全体



B-ism

2023
December



社会活動や文化活動をするという機運が高まっている。最たる例がホームレス支援や子ども食堂です。そんな仏教の新しい活動を知ることが、社会学の勉強にもつながります。

原 面白いですね。そういった活動が本学を活用してできないでしょうか。

大谷 私のゼミで、2023年の10月に「京版画にふれよう」というワークショップを礼拝堂で開催しました。京都の伝統文化を、地域の活性化に繋げることを目的に、ゼミ生たちが小学生と一緒に昔の仏教書の版木を使用して版画を刷った

んです。こういった活動は、お寺でやってもよいですね。こうして視野を広げると、仏教は社会学、看護、福祉、教育など多様な分野と連携して、いろいろな活動ができると思います。

三好 寺院を、宗教空間という枠組みからずらすという試みですね。

中道 本学の修了生で、僧侶兼臨床心理士として、お寺でカウンセリング活動をされている方がいます。他にも不登校の子どもたちの居場所として開放するお寺もあるなど、寺院がもっと

一般に開かれた場所になれば、深い学びのための入り口として有益な気がします。

三好 仏教を宗教ではなく、一つの思想や考え方として捉えてもらっても、よいと思います。最近、漫画やアニメで、仏教の思想や世界観に根差した作品が人気を博していますが、仏教への入り口はエンタメでも構わない。ただ、漫画で終わらずに、さらなる学びに繋げてもらうための仕掛けが、私たちに求められているのじゃない。

「三好」もキーワードです。人間の苦しみに向き合うのが仏教なのですが、利他や生死と同じように苦の葛藤を授業などで取り上げれば、学生が自分自身について考える機会になる。たくさんあるキーワー

大谷 確かにサブカルチャーと宗教は相性がいいですね。他にも写経や写仏、座禅や瞑想をもとにしたマインドfulnessも人気がありますが、こうした身体的な体験で仏教にアプローチしてもらおうというのが有効かもしれません。

**仏教で学ぶ
生きやすさのヒント**

大谷 仏教への入り口には、仏教用語もありますね。今、「利他」という言葉が、ビジネスなどさまざまな世

界で注目されていますが、元来は仏教用語。古くは平安期に伝教大師最澄が「忘己利他」を主張しています。世の中に普及している言葉をキーにして、仏教への扉を開いていくというのも面白いのではないのでしょうか。

三好 「苦」もキーワードです。人間の苦しみに向き合うのが仏教なのですが、利他や生死と同じように苦の葛藤を授業などで取り上げれば、学生が自分自身について考える機会になる。たくさんあるキーワー



原 清治(はら きよはる)
1960年、長野県生まれ。2008年3月、神戸大学大学院国際協力研究科地域協力政策専攻博士後期課程修了。博士(学術)。佛教大学教育学部教授、佛教大学教育学部長・大学院教育学研究科長を経て、2019年4月から現職。専門は教育社会学、学校臨床学。著書に「ネットいじめの現在(いま)」(ミネルヴァ書房・2021年)ほか。





今日の授業

「チャンツを作ろう♪」

「リズムや動作と一緒に英単語や英文を教えることで、理解が進む」。赤沢先生が「チャンツ」の意義として語ったのは、主にはこれだけ。この日も理屈語りはそこそこに、早速実践に入った。

授業のゴールは、学生自身にオリジナルの英語チャンツを作成してもらうことだったが、いきなりは酷なので、まずは練習。手始めに厳密にはチャンツではないが分かりやすい「幸せなら手をたたこう♪ If you're happy and you know it (clap your hands)」を歌いながら、拍手や足で床をトントンと鳴らす。学生も楽しんでいる様子で、至る所で歓声が上がった。



そして、チャンツへ挑戦。難しいのは、単語のアクセントを守り、かつ英文のつながりを壊さずに、英語らしいリズムを取っていく点だ。「英語のチャンツは、4拍子が良い」。先生は、基本を教えつつ、例文を示しながら学生と一緒に実演。「Show me this please.」は4拍のリズムに合わせられるが、「Show me this one please.」になれば、どこに拍を置くのがベストなのか。難易度をアップさせつつ、オリジナル作成までもっていった。先生は学生の発表や回答に対しては「凄い!」「分かりやすい!」と、とにかく総じて褒める。「自信を植え付けたい」という信念が見て取れる光景だった。

幼稚園教諭をめざす山新田愛海さんは「赤沢先生の授業は、いつも具体的で分かりやすい」、小学校教師を志す木下凌我さんと田中蒼空さんは、「先生は良い例も悪い例も示してくれるので、授業づくりの参考になる」と、将来に向けて、自信が芽生えているようだった。

B-ism

2023
December



生が学生に提示したのが「What time is it? (何時?)」。このワードに最適ナリズムを、学生に考えさせて発表させたのだが、お気づきだろうか。そう「何時?」は、冒頭のスモールトークで、先生が学

生に突っ込んだ質問だ。「伏線を張ったり、布石を打ったりというのも、授業づくりのコツの一つ。チャンツで使うのを見越して、あえて質問をしました」。そんなリアルで実践的な授業において、活動の効果や意義といった理論の解説は最小限にとどめているという。「理論は大事です。ただ、それはレジュメや教科書に書いてあるので、活動後にしっかり一度押さえますが、関心があれば読み返してもらえば良い。理屈ばかりではなく、良い授業のイメージを持ってもらい

たいのです」。実感を伴わなければ、理論の理解に意味はないと考えている。今日以降、赤沢先生の授業は、よりリアルになっていく。極めつけは、ミニ模擬授業。異文化理解をテーマに教材を学生たちが自作して、児童役の学生数十人の前で実演するのだという。ちなみに「異文化理解」は、「初等教育内容外国語」という単元において必ず教

えなければならぬ項目。講義で伝えることも可能だが、赤沢先生の信念がそれを許さない。「私が一方的に伝えても面白くない(笑)。教材づくりを通じたほうが理解が深まりますし、他の学生のアイデアにも触れられて、教師としての「引き出し」が増えます」。自身の授業では、とにかく積極的な発話、活動を求める赤沢先生。「小学校の英語教育では、流暢な英会話以上に『頑張っって伝える姿を見せる』ことが大切なんです」。まずは小学生に、英語への興味関心を促す。それには、教師の懸命さが、最も効き目があるのだと話す。「単語だけで伝えても構わないし、途中日本語になっても大丈夫。

私の授業で、少しでも英語を伝えることに自信をもってもらえたら嬉しいですね。そう語る瞬間、授業終わりのかすれた声に力がかもった。



子どもたちに、教師も英語を楽しく頑張る姿を見せる! 歌って踊って♪リアルに学ぶ英語教育

教育学部 教育学科 准教授

赤沢 真世

赤沢 真世 (あかざわ まよ) 京都大学大学院教育学研究科を博士後期課程単位取得退学した後、同科の助教(教育実践コラボレーション・センター)に。その後、立命館大学スポーツ健康科学部の准教授、大阪成蹊大学教育学部の准教授職を経て2020年4月から現職。専門は「教育方法学」「入門期英語教育」「小学校外国語」。主な論文に「小学校における英語×理科の取り組み—小学校外国語科の学びの視点から—」(2022年)、「小学校外国語教科書におけるパフォーマンス課題の検討と求められる評価の工夫」(2021年)。著作・共著に「よくわかる授業論」第2版(ミネルヴァ書房、2023年)、「時代を拓いた教師たち—実践記録で紡ぐ戦前教育実践への扉—」(日本標準、2023年)、「小学校外国語科・外国語活動の授業づくり」(教育出版、2022年)など。



赤沢真世先生の「初等教育内容外国語A」は、教育学部の学生を対象にした、小学校で英語を教えるための力を養う授業だ。学生約70人という大所帯だが、単なる座学ではない。2020年に必修化された、本格的にスタートしている「小学校での英語教育」に対応していくため、赤沢先生は、たくさんの「仕掛け」を用意している。

授業終わりの赤沢先生の声は、少しかすれていた。それもそのはず。90分の授業の間、先生は歌って踊って、教えて、褒めてと大忙し。「根が明るいわけではないのですが、テンション高く臨んでいます」。この授業を一言で言えば「小学校での英語の時間のリアル体験」だ。赤沢先生の「グッドモーニングエブリワン!」で始まる90分は、まずは学生が二人一組になり、教師役と児童役

に分かれて、英語で会話する「スモールトーク」からスタートする。「今日の調子は?」「昨日のハッピーニュースは?」と教師役が質問し、児童役が「よく眠れた」「阪神タイガースが勝った」と答えていく。先生は英語に窮する児童役にヒントを与えて回ったり、数人を指名してマイクで答えてもらったり。「よく眠れた」と言った学生には、英語で「何時に寝たの?」と、突っ込んだ質問もしていた。次は、ヒアリングのトレーニング。聞き分けが難しい「cats and cats」や「light and right」



といった単語を、学生同士クイズ形式で答え合う。「これは先週末までの授業の復習を兼ねています」。その後も、アルファベットの早読み競争「アルファベット、どんじゃんけんぼん」や、発音の難しい単語のクイズを出し合うといった、ゲーム性に富んだ授業が繰り返られる。これこそが「小学校で行われる英語の授業そのものなんです」。小学生たちにまずは英語に興味をもってもらう、楽しんでもらう。そのためのゲームやクイズの実践は、小学校の教師にとってマスト。「現役先生との共同研究の中で見えてきた指導法や活動を、体験的に学んでもらっています」。リアル体験の仕掛けは、例えば「伏線を張る」もその一つ。今日の授業のメインコンテンツ「チャンツ」でもそれは表れた。チャンツとは、英単語や英文をリズムに乗せて身につける指導法で、お題として赤沢先

ARE YOU READY?



佛大

NOW!

～世界を広げるのも 狭めるのも自分次第～ 派遣留学(*C.O.D.)

留学で学んだこと!

大切なことはとにかく動き続けること!自分から動き出さないと何もはまりません!自分から声をかけてみたり、学校のイベントやクラブに参加してみたりすることで新しい出会いがあり、そこでは日本では経験できないようなことをたくさん学ぶことができます。そうしていろいろな人や日本とは違う環境に触れ合うことで自分のアイデンティティとは何なのか、価値観や常識について考えるきっかけとなりました。

また、アメリカの人々は自国や民族に対する誇りや愛国心がとても強いです。そのため、私たちも日本という国をもっと誇りに思わないといけないと感じました。

THIS IS AMERICA

アメリカは多民族国家です。そのため、さまざまな民族や人種の人たちがアメリカで生活しています。

また、いろいろな宗教に属する人や LGBT、ベジタリアンなどいろいろなアイデンティティを持つ人がいます。そして、国民は皆、自分の自由と平等を主張し、大切にしています。そのため、日本と違い自分の軸となる考えや意志を積極的に共有し、コミュニケーションを取ることが求められます。

授業って?

アメリカの授業スタイルは日本とは全然違います。授業では、学生に発言をする機会が多く求められます。自分の考えを周りと共有し、他の人の意見も聞いているいろいろな考え方があることを学ぶというディスカッションの授業が多かったです。授業時間は授業によって違い、1時間半や長くて3時間の授業もありました。

さらに、C.O.D.ではさまざまな分野の授業をとることができます。私たちは現代社会学科を専攻していますが、アートやスポーツ、映画学、アメリカ文化の授業なども受講しました。特にヨガの授業では朝早くから自然を感じながら運動をすることができたのでとても楽しかったです。

なうな掌話

その三十一

空はいつもキレイ

パームデザートでは雨が降ることはめったにありません! 10カ月間留学をしていましたが、雨が降ったのは片手で数えられるほどでした。そのため、いつも晴れていてとても綺麗な空を眺めることができました。また、日本と違って高い建物もないのでアメリカの自然を大に感じる事ができました。

COOL!

編集後記

今回、学生編集ページを担当してみて、どのようにしたら広報誌を見ていただいている人たちに魅力的で印象に残るものになるかを考えるのに苦戦しました。留学をしたらそこで終わりではなく、今度は、私たちは社会のために何ができるのかをこの留学経験を活かして示していきたいと思えます。

イベントがいっぱい

アメリカではハロウィンやクリスマスなどのイベントがある時期には、街の雰囲気が陽気になります。

また、これらのイベントだけでなく学校では学生向けのイベントで平日にハンバーガーやホットドッグなどを無料で提供されたり、毎週末にはマーケットが開催されていました。私たちはインターナショナルクラブといった留学生やいろいろな人種の学生たちのためのクラブに所属していました。そこでも、毎週末にはスポーツや登山をしたり、ロサンゼルスまで遠足に行ったり、パーティをしたりしていました。

一番楽しかったイベントは LGBT のイベントです。いろいろなアイデンティティを持った人たちが周りの人の視線を気にせずみんなとダンスをしていて、楽しく過ごしていました。

WOW!

アメリカといえばハンバーガー

なうな掌話 その三十

日本でハンバーガー店といえば、やっぱりマクドナルド!? しかし、アメリカではマクドナルド以外のハンバーガー店も日本よりたくさんあります。そして、マクドナルドが圧倒的な人気というわけではありません。

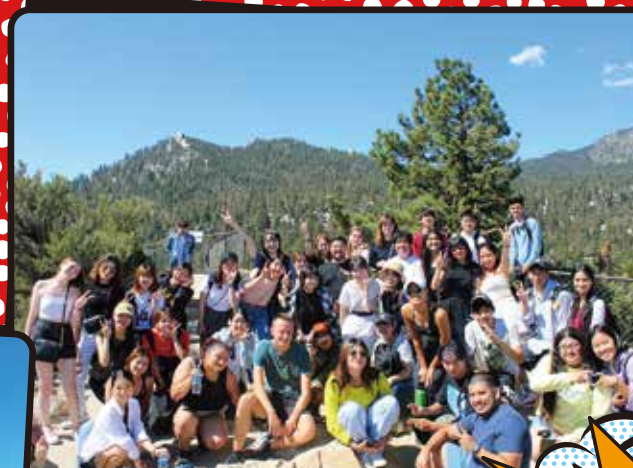
現地の人にオススメのハンバーガー店を聞くと多くの人が「In-N-Out Burger」と答えていました。日本のような季節限定のメニューというはありませんでしたが、それでも日本よりも倍近くあるボリューム満点のハンバーガーを味わうことができます。

また、アメリカでは日本と違ってドリンクを頼むとドリンクバーで何回も飲むことができます。そのため、よくドリンクのおかわりをしていました。

私たちはアメリカ合衆国カリフォルニア州にあるカレッジ・オブ・ザ・デザート(C.O.D.)に約10カ月間、派遣留学しました。留学することで日本では経験できない文化や慣習、価値観、常識に触れることができます。今回は私たちがアメリカで経験した留学体験を紹介します。

YEAH

BOOOM!



*C.O.D.=College of the Desert(カレッジ・オブ・ザ・デザート) 1958年に創立されたカリフォルニア州立の2年制大学で、準学士号および職業認定証の双方を授与しており、さらに、職業および技術プログラムも提供している。パームスプリングスの世界的に有名なリゾートタウンに隣接する、カリフォルニアのパームデザートに位置し、学生は自然の景観や山々の息を呑むようなパノラマ絶景を楽しみながら、学業に励むことができる。



和智 道生(わち みちお)
1988年生まれ。2011年、佛教大学保健医療技術学部理学療法学科卒業。2014年、立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科博士前期課程修了、2020年に京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科博士後期課程修了。博士(学術)。2011年～2020年、金沢整形外科クリニックリハビリテーション科勤務。びわこリハビリテーション専門職大学理学療法学科講師、名古屋大学大学院医学系研究科非常勤講師を経て、2023年4年から佛教大学保健医療技術学部理学療法学科講師。現在、滋賀県立草津東高等学校の非常勤講師、全国都道府県対抗男子駅伝競走大会京都チームトレーナー、滋賀県競泳チームトレーナー、滋賀県障害者スポーツ協会トレーナーなどを務める。

「世界に目を向ける理学療法士を目指す」

保健医療技術学部 理学療法学科 講師 **和智道生**



病气やけがで身体が不自由になった人たちに寄り添い、一日も早い日常生活への復帰をサポートする。理学療法士の仕事は超高齢社会を迎え、医療や介護の現場でますます必要とされている。一方でアスリートが最高のパフォーマンスを発揮できるよう支援するなど、スポーツの分野にも活躍の場が広がっている。東京オリンピック・パラリンピックの選手村で総合診療所スタッフとして働いた和智道生先生は「楽しいし、やりがいがある仕事」と、その魅力を語る。

水泳少年から理学療法士へ

高校まで水泳に打ち込み、400メートル個人メドレーなどで国体でも活躍した。しかし、「ずっと水泳で食べていけないわけではない。できれば選手をサポートする仕事がしたい」と理学療法士を目指し、開設間もない佛教大学保健医療技術学部に進学した。

「1、2期生の学生が先生方と一緒にやって新学部を築き上げていく雰囲気があり、楽しい学生生活でした」と振り返る。アスリートからの転身も、「この関節をどう使えばより早く泳げるか——などと工夫を重ねることで、理学療法は似ています。勉強にも入っていきやすかった」という。

4年生の病院実習で、スポーツ選手のリハビリに熱心に取り組んでいた整形外科クリニックを選び、治郎丸卓三先生(現・

保健医療技術学部准教授)と出会ったことも転機となった。「理学療法をスポーツに生かすにはどんな勉強が必要か」をみっちりたたき込まれた。卒業後の就職先に迷わず同クリニックを選んだ。

「教科書通りやっても必ずしも患者さんのケガは治らない。それをふがいなく思った。最新の研究成果が日本語に翻訳され、教科書になるまで10年以上かかる。研究論文を自分で読めるようになりたい。疑問があれば自分で解明できるノウハウを身に付けたい」

野球選手200人以上のデータを収集

問題は体幹の筋肉をどう測るかだ。MRI(磁気共鳴画像)を使う方法もあるが、計測に1時間、解析に8時間かかる。大量のデータを取るのは無理だ。そこでより簡便な超音波

測定器で、MRIと同等の精度で測る手法を開発。少年野球から高校、大学の野球部、さらにはプロ野球まで200人以上の選手から、腹直筋、腹斜筋、腹横筋、多裂筋など体幹筋の断面を測定した。

その結果、野球選手は一般男性に比べ体幹筋が明らかに厚く、また右打ち選手は左側の筋肉が最大1.5倍厚くなっていることが分かった。その左右差は投球より打撃動作に強く依存していた。さらに高校生は腹直筋などアウトマッスルで、大学生は腹横筋などインナーマッスルで左右差が大きく表れるなど、成長過程による違いも明らか

になった。和智先生は「けがで片側が弱った患者さんには弱い方を強化しますが、スポーツ選手では左右対称の体幹トレーニングが普通ですよね。しかし競技の特性によっては左右で負荷を変えたトレーニングが有効ではないか。けがの予防にもつながるかもしれない」と、研究の可能性に期待している。

のトップアスリートと接触することで研究者としての視野も広がった。「たとえばラジオ波で患部を温める温熱療法があります。私は漠然と、機器を使った治療は時代遅れの療法だと思っていたんです。しかし選手村の設備はロンドン大会(2012年)やリオ大会(2016年)を通じてアップデートされ、理学療法機器も世界標準の最新機器が備わっていました。1ミリでも腕を先に伸ばしたいフェンシング選手は、まず肩回りの筋肉をラジオ波で温め、それからストレッチを始める。そんな姿に興味を持ちました」



東京オリ・パラで世界に視野が広がる

こうした経験を買われ2021年の東京オリンピック・パラリンピックで選手村の総合診療所スタッフに選ばれた。世界

大会後に自ら研究を始め、ふくらはぎの筋肉を2度温めると、ジャンプ力が約2センチアップする。などを突き止めた。選手に負担をかけないウォーミングアップ法などに「つなげたい」という。

海外の障がい児をサポート

海外の障がい児にも目を向けている。その一つが十分な医療ケアを受けられない障がい児の自立を支援する活動だ。たとえば経済発展が続くタイも、地域による医療格差は大きく、農村部では障がいを持つ子供たちへの支援が十分ではない。「日本のNPOがタイに車いすを贈る活動を続けています。しかし車いすがあっても、それで自由に移動し、自立した生活を送れるようになるには周りのサポートが必要で

す。私たち理学療法士は、幼児教育の先生方、保育士さん、行政の人たちとアイデアを出し合って支援を続けています」

東日本大震災では多くの理学療法士が現地で活躍した。最近ではトルコ・シリア地震でも、ガレキに埋もれた街で被災者のケアに当たる理学療法士の姿があった。

和智先生は「理学療法士の知識や技術は病院でも、被災地でも、スポーツの現場でも、目の前で困っている人たちのために活かすことができる。学生にも、志を大切にし、自分で選んだ道を進んでほしい」とエールを送っている。



細田 典明(ほそだ のりあき)

1957年東京都生まれ。北海道大学文学部卒業後、大学院文学研究科東洋哲学専攻博士課程修了。北海道大学文学部助手、助教授、教授を経て2019年4月、佛教学部教授。専門はインド哲学、仏教学。主な論文に「漢訳『雑阿含經』散逸「如意足相應」のサンスクリット資料」(佛教学部論集、2020年)、共著に『上座仏教事典』(めこん、2016年)、『仏教の事典』(朝倉書店、2014年)などがある。

先生の favorite
お気に入りの
「インド思想から
ボブ・ディランまで」

第二十五回
仏教学部 仏教学科 教授
細田 典明 先生の巻



古今東西すべては
インドと繋がっている

研究室の棚には専門書と並んで、ビートルズやボブ・ディラン、ハリウッド映画など、カルチャー関連の書籍やCD、DVDが並んでいます。これらは全てインド思想の宣材資料で「インド思想が西洋や日本にどのように取り入れられていったか？」を学生に考えてもらうために活用しています。

欧州社会に「ウパニシャッド」や仏教をはじめとするインドの哲学思想が物流とともに広く伝わったのは、15世紀の大航海時代。近代以降、その思想は西洋思想に大きく関与し、回り回って日本にも影響を与えています。

例えば、T.S. エリオットの代表作『荒地』(1922年)には「ウパニシャッド」の文がサンスクリット語で登場。ここにはインド思想の影響が認められます。音楽の分野ではワグナーや、ビートルズなどもその影響を強く受けています。さらに広げれば、私の好きなボブ・ディランの『廃墟の街』(1965年)という楽曲の歌詞中にも「T.S. エリオット」という言葉が現れ、『荒地』に曲想を得ています。二人のノーベル文学賞詩人にはキ

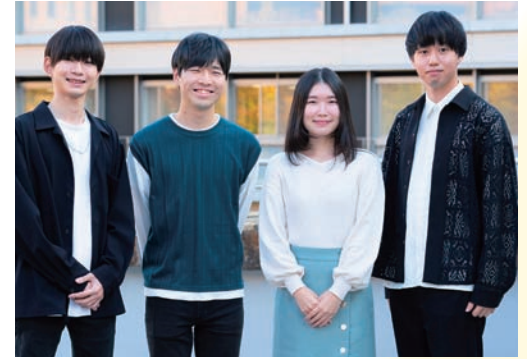


は、今後も消えそうにありません。研究室を訪れる人とも、この感覚を分かち合えればうれしいですね。

※新作歌舞伎「極付印度伝マハーバーラタ戦記」は東京・歌舞伎座で2017年10月に初演、2023年11月再演。

京都市の「客引き行為等の防止」
啓発活動に参加

「キャッチなど悪質なアルバイトに関わらないように」という京都市の啓発活動に参加し、作品を制作した映画部と漫画研究会。その時のエピソードや体験を各代表に聞きました。



左から漫画研究会の川勝さん、映画部の松村さん、上山さん、鈴木さん

映画部

映画部代表 社会学部現代社会学科3年生 上山 智夏 さん

「どう見せるか」をより意識するように



映画部では、普段は自由な作風で映画を作っています。今回のように依頼を受けて映像を作るのは初めてで、プロジェクトにあたっては少人数チームを編成し、共同作業で案出や脚本執筆も行いました。

京都市、京都府警と連携し、漫画研究会とも内容・スケジュールをすり合わせながら制作を進めました。最もエネルギーを費やしたのは、撮影するまでの企画・脚本の段階です。市の担当の方のオーダーはとてもきめ細かく、こちらで出した案に対して「京都市として、ここは譲れない」などと修正を迫られることもままあり、並々ならぬ熱意をもってプロジェクトに取り組んでおられると感じました。警察の方には動画撮影の際、「もっと強引に、本物のキャッチらしく」などと演技指導してもらいました。これも貴重な経験だったと思います。

完成動画は京都市の公式映像として配信され、市の担当の方からは「反響が大きい」「いい仕上がり」と喜んでくれました。また学内ではデジタルサイネージを使って放映したので、部員以外の友人も多く見てくれました。

今回の体験を通して、「見てもらう」にはどうするべきかを今まで以上に考えるようになりました。作品の中に現実の問題を取り入れることで、もっとリアルで深い物語が生み出せるのではないかと思います。



漫画研究会

漫画研究会代表 歴史学部歴史学科3年生 川勝 圭秦 さん

得がたい経験になりました

学内の社会連携課の方からお話をいただいたことがきっかけで、京都市のリーフレットを制作することになりました。コロナ禍で発表の場が減っていたこともあり、社会貢献にもなるチャンスと思い引き受けました。京都市の方からは「特に新

入生に読んでもらいたい。キャッチのバイトは違法だと強く発信したい」というオーダーがありました。ビジュアルイメージのすり合わせに、時間がかかりました。特に大変だったのは、絵を描き始めてから何度も訂正が入ってきた時です。一部を訂正すると全体に影響が出てしまうので、京都市の担当の方と逐一確認しながら、慎重に作業を進めました。イラストは共同作業で描き上げましたが、普段は個人で制作している私たちにとって、この経験は新鮮でした。自分たちからは出てこない貴重な意見を外部の方からたくさんいただけたことは、大きな刺激になりました。

今回の活動で感じたことは「知らない怖さ」です。依頼されるまで、キャッチは条例違反であることや、違反すると名前の公表などがあることを知りませんでした。以来、街角に貼られている啓発ポスターなどをよく見るようになりました。それぞれの作品がよく練られているということも分かるようになり、制作に対する意識も変わったと思います。



Hello!!

クラブ・サークル見聞録

彼は

「やさしい監督」「楽しいメンバー」「こだわりの活動内容や伝統」など、佛教学部のクラブ、サークルといった課外活動団体の彼は(あれこれ)を部員が自ら紹介、語ってくれます。



塾講師経験が教育学を学ぶ礎に
校友会では謎解きイベントを企画

通信教育課程 教育学部 教育学科 4年生

小谷 深乃さん

通信制ならではの幅広い世代の多彩な意見が新鮮！

生徒の自由な発想を受け入れてくれ、放課後に教室でギターをかき鳴らすユニークな先生の存在。小学校教師に憧れを抱いた小谷深乃さんの原点だ。高校卒業後、「いろいろ経験して進路を決めよう」と前哨戦的に選んだのが、幼児・小学生対象の塾講師のアルバイトだった。「お勉強の時間もあるけれど、パズルや迷路などで遊びながら思考力を伸ばすことを主軸とする塾でした。子どもたちとふれあい、国語や算数を教えるうちに、2つの思いが芽生える。意外性に富んだ子どもへの行動心理を知りたい！みんなが聞きたくなる授業をできるようにしたい！約2年のアルバイト生活を経て、大学進学を決意。小谷さんが小学4年生のときから家族でおばあさんの介護をしていることもあり、通学圏内かつ時間に融通の利く佛教大学通信教育課程を選択した。

スクーリングに参加して驚いたのは、学生の年齢層の幅広さ。高校生の子をもつ母親、警察官、教育関連の就労経験がある年配者…。「教育問題を議論するグループワークでは、環境も立場も異なる人たちの多様な意見が聞けて新鮮でした」。2年の時にコロナ禍でオンラインが増えたが、時間や場所を問わず学べる機会ととらえた。一方、1、2年は「テキストで不明な単語が出たら一つひとつ調べて…と、読解に時間がかかり苦



しめた」。難易度の高い科目を解説するWEB動画や、レポート作成での的確な添削など、理解が深まる大学のサポートもあり、「3年になって学習力が上がった気がします」と笑顔を見せる。

校友会での企画立案や交流で大学生活が色鮮やかに
学業に専念するだけでなく、大学生活をより充実させてたくて大学に相談。紹介された校友会は、大好きなイベントの企画、たくさんの人との交流、就職活動を見据えた「ガクチカム」(*)を実現できるステーションだった。神戸丹波支部で企画し開催した「オンライン自習室」は、一人きりで勉強するよりも「図書館にいるみたいではかどる」「情報交換もできて楽しい」と大好評。今も継続されている人気企画に。半年後、支部長推薦により転属した本部企画部では、通信教育課程独自の学園祭「夏の祭典」で念願の「謎解きイベント」を2年連続開催。「2年目のオンライン」と対面の同時運営は難しかったですが、充実感や達成感を味わえました。もし同世代だけの大学生だったら、自分の好きなイベントをやりたいと手をあげる度胸はなかったかもしれない。

子どもたちから親しまれる教員になる、子どもの選択肢が広がる情報教育コンテンツ制作に携わる、大学院で教育にまつわる社会問題を深掘りする。思い描く道はいくつかあるが、小谷さんの将来設計の機はまだ熟していない。ただ自分なりの歩幅で前を向いて進んでいく。

※:「学生時代に力を入れたこと」の略で、就職活動時の自己PRの定番。



清水 遼(しみずりょう)
1997年山口県生まれ。2020年に佛教大学保健医療技術学部理学療法学科を卒業後、京都武田病院で理学療法士として勤務。訪問看護ステーションやスポーツ専門クリニックでも経験を積んだ。2021年8月にドイツに渡り、サッカーチーム「FCパサラマインツ」で研修を受けるかわら、語学学校に通った。2022年からパサラマインツとTSVショットマインツに勤務し、メディカルスタッフを務める。ドイツでは「日本食のありがたさ」を知った。



そんな時、ドイツのサッカーチーム「FCパサラマインツ」と出会い、「うちで経験を積まないか」と誘われた。元日本代表の岡崎慎司選手とドイツでのプレー経験がある山下喬さん(現監督)の2人が2014年、「世界で通用する日本人選手を育てたい」と設立したチームだ。11部からスタートし、6部まで駆け上がってきている。

小学生からサッカーに打ち込む
「大きなサッカースタジアムで、メディカルトレーナーとして働きたい」

高校の時に抱いた夢がドイツでなかった。相手チームは1部リーグの強豪ドルトムント。観客3万人の視線が集まるグラウンドに立ち、清水遼さんは思った。「この景色が見たかったんだ」

小学生の頃からサッカーに打ち込んだ。高校生の時、先生に「将来どうするんや」と聞かれ、けがをして何度も世話になった理学療法士の姿が浮かんだ。「将来サッカーチームで働くために、理学療法士を目指す」。そう決めた。

佛教大学に進学したのは、1クラスの人数が少なく、偏差値も高いためだ。質の高い授業を、熱心に勉強してきた仲間と受けられると考えた。

「入学すると期待以上で、勉強をするのにすごくいい環境でした。先生との距離がとても近く、先生の部屋で何でも相談させてもらったのは



で自分を高めたいという思いが強くなりました」

清水さんが歩んできた道で

自分たち11期生までが全体で集まりました。驚きましたね。先生と先輩、後輩の距離が近いんです。理学療法士として活躍する先輩たちから、就職のアドバイスなどさまざまな話が聞けた。

サッカーとの関わり方は、3年生の時に選手からトレーナーへと方向転換した。実習や授業が忙しくなってきたこともあり、将来の仕事を見据えて経験値を積もうと考えたのだ。

ドイツで大きく成長
卒業後、理学療法士として病院で勤務したものの、約1年4カ月後の2021年夏に単身ドイツに渡る。清水さんに何があったのか。

「新型コロナが始まり、自分と向き合う時間がありました。病院で働くことも好きだったのですが、海外のスポーツ現場

で自分を高めたいという思いが強くなりました」

清水さんが歩んできた道で

「自分の気持ちにうそをつかず、挑戦する」

後輩には、次のメッセージを伝えたい。

「自分の気持ちにうそをつかず、挑戦する」

清水さんが歩んできた道で

語学力ゼロでドイツに渡り、 サッカーチームのトレーナーに

独サッカーチーム「パサラマインツ」
メディカルスタッフ

清水 遼さん

佛教大学 保健医療技術学部 理学療法学科卒業



通信教育特集

やりたいことを最優先！《通信教育課程で学ぶということ》

対談

教育学部教育学科2年生

中西 凛さん

教育学部長

小林 隆

教授

フリースタイルスキーマのスキークロスで、世界で活躍する選手が佛教大学の通信教育課程にいる。教育学部教育学科2年生の中西凛さんだ。今年1月、世界ユニバーシティー冬季大会で金メダルに輝き、今後に期待がかかる。今回は、通信教育課程での学びをテーマに、中西さんの所属する教育学部の小林隆学部長と対談してもらいました。



小林 まずは中西さんについて教えてください。海外遠征が多いそうですね。

中西 高校3年生になってから海



外遠征が多くなりました。高1では3カ月、高2では4カ月、高3以降は半年以上で、大学生になってからは8カ月近く海外を遠征しています。アルペンは1人で滑ってタイムを競うのですが、スキークロスは4人で滑り、順位を競います。一緒に滑る相手が強ければ強いほど自分のレベルも上がっていくので、強い相手を求めて海外を回っているんです。

本格的に頑張るようになったきっかけは、高校1年生の時に初めて出場した国際大会でした。ぎりぎり予選通過できない17位で、とても悔しかったです。



オフの日にまとめて提出するようにしています。

小林 どのような経緯で佛教大学の通信教育課程を選んだのですか？

中西 レース以外の日は一日中練習し、晩ご飯の後の時間を利用してテキストを読んだり課題に取り組みだりしています。ただ、ヨーロッパと日本は時差が8時間あって、課題を提出するポータルサイトのメンテナンス時間にちょうど重なってしまうんです。だから、課題は

関係は、当方の検討が必要ですね。実際に通信教育課程で学び、「自分に合っているな」と感じるのほど

ういう点でしょうか。

中西 自分のペースで学べるところが、大学に通学していたら朝から大学に行き、その後トレーニングをしていたと思います。でも、今の私は勉強より競技の優先度が高いので、まずトレーニングがしたい。今はその通りにできていて、すごくいいなと思っています。

小林 通学課程だと大学生活の中に競技があるけれど、通信教育課程は競技生活の中に大学の学びがあるということですね。

中西 最近海外の友だちと話す



この方が多いので、影響されているのかもしれませんが、海外の友だちは自分の考えがしっかりしています。

小林 競技の目標をスバリ！

中西 オリンピック出場です。

小林 オリンピックの抱負は？

中西 金メダルを取ります。スキー

クロスの選手のピークは30歳手前なので、私には今後、出場のチャンスが3回あります。2026年のミラノ・コルティナダンペッツォ五輪は出場が目標ですが、その後の大会では金メダルを狙います。

小林 中西さんは自分のやりたいことを見つけ、それを核に勉強の仕方や将来設計を組み立てています。それを本学の通信教育課程が支えていることは誇りに思えます。ニュースを見る楽しみが増えました。さらなる活躍を期待しています。

◎対談を聞いて

副学長兼生涯学習機構(通信教育担当) 貝英幸 教授



佛教大学の通信教育課程は70年以上の伝統があります。仕事をしている方や家庭に入っている方を対象に、「先生になりたい」「資格を取りたい」「学びたい」といった思いをかなえるため、学びの機会を提供してきました。カリキュラムや丁寧な指導には自信があります。

ただ、今回の対談で、時代の変化を強く感じました。中西さんが指摘したように、ヨーロッパから夜に課題を提出しようとしても、時差の関係でシステムのメンテナンス時間と重なってしまいます。このことは、指摘されるまで気が付いていませんでした。なぜなら、海外に長期滞在中、そこで学ぶために本学の通信教育課程を活用している例をほとんど把握していなかったためです。そのよう

な方は非常にまれです。しかし今後、中西さんのように海外で活躍する学生は

増えてくるでしょう。コロナ禍の少し前から、高校卒業後の進路として通信教育課程を選ぶ人が増えています。通信教育課程が、日本に住む社会人だけを想定していた時代は終わろうとしています。

こうした変化は、通信教育課程の新たな可能性を意味しています。変化に対応し、私たちも変わらなければなりません。

対談を聞いていて、中西さんは競技に対してものすごくストイックな方だと感じました。しかも、勉強のことも考えている。その思いに応えるためにも、履修などに関して助けが必要なきに即座にサポートできる体制を、今以上に整えていきたいと考えています。

パラアイスホッケー国際大会でベストプレイヤー賞に選出!

3



藤原芽花選手（臨床心理学科3年生）が、8月31日〜9月3日に米国の Wisconsin Green Bay で開催されたパラアイスホッケー国際競技大会「2023 World Para Ice Hockey Women's World Challenge」に、複数の国の選手で構成されたワールドチームの一員として参加し、3位決定戦となるイギリス代表戦では1得点を挙げ、ベストプレイヤー賞に選ばれるなどの活躍をみせ、3位（銅メダル）の獲得に大きく貢献しました。今後の藤原選手の活躍を期待するとともに、皆様のご声援をよろしくお願いいたします。

佛教大学二条キャンパスが新たなステージに向かいます

4



二条キャンパス2号館(仮称)イメージ図

佛教大学は、新たな校舎として「二条キャンパス2号館（仮称）」を建設いたします。二条キャンパスにおける新校舎は、JR二条駅西側の総合商業施設に隣接した土地を活用するもので、2024年4月より着工、2026年1月完成を目指しています。

新しい校舎の完成にあわせて、2026年4月には社会福祉学部および社会福祉学研究所を紫野キャンパスから二条キャンパスへ移転します。これまで保健医療技術学部が培ってきた二条地域での教育研究資源と、本学社会福祉学部が長年の歴史の中で築き上げてきた社会福祉領域における実績とを融合させることで、地域への社会貢献、さらなる教育研究の拡充発展、社会に有為な人材養成の充実などを図ることが出来ることを考えています。

さらには、キャンパスの立地等を活かした取り組みなども検討し、「福祉・医療・健康・地域」をコンセプトとして、二条地域を中心に教育・研究のさらなる充実をはかり、佛教大学が目指す新たな学びの拠点を確立していきます。

B-ism 2023 December

「第57回鷹陵祭(おうりょうさい)」開催

1



「千紫万紅〜今日という日を京都で〜」11月3日〜5日、こんなに素敵なテーマを掲げて、第57回鷹陵祭が開催されました。

学生たちが工夫を凝らしたステージ企画には、本学と学術協定を結んでいる圓光大学校（韓国）からも参加があり、ダンスパフォーマンスを披露され大変な盛り上がりとなりました。

また、飲食物模倣店では、伝統の剣道部「佛剣うどん」をはじめ学内26団体、その他学外から3団体が出演。室内企画では、劇団「紫」による演劇体験やエコファッションフリーマーケットなど、24を超えて企画で盛況を博しました。

さらに「佛ナリエ」はキャンパスの夜景をきらびやかに、艶やかに照らしました。まさに「千紫万紅」。色とりどりの花（唯一無二の笑顔と個性）が咲き乱れる様子は、荒波を乗り越えた末に楽園にいるようで…。コロナ禍を耐えた佛大が、明るい未来に向かって一歩を踏み出したようでした。



圓光大学校ダンスサークルがK-POPダンスを披露!



「第14回佛教大学ホームカミングデー」開催

2



11月3日、佛教大学での懐かしい日々を同窓生に思い返していた「ホームカミングデー」を開催しました。各学部各学科の企画のほか、全国各地の同窓会支部より提供いただいた名産品が当たるお楽しみ抽選会などが行われ、思い出のつまったキャンパスで、久々の再会を喜ぶ同窓生の笑顔があふれていました。

陸上競技部女子中長距離部門 来年こそは出場を

8

陸上競技部女子中長距離部門は、9月に行われた関西学生対校女子駅伝大会（9月23日・神戸しあわせの村）において総合7位となり、残念ながら、昨年まで5年連続で出場していた全日本大学女子駅伝大会（10月29日・仙台市）の出場権を獲得することができませんでした。「来年こそは必ず出場する」という強い気持ちで、出場権獲得を目指して、チーム一丸となる練習に取り組んでいます。



応援は選手にとって励みになり、かけがえのない力となります。引き続き、皆様からの熱いご声援をよろしくお願い致します。



硬式野球部 明治神宮野球大会を逃すも 今後の活躍に期待

7



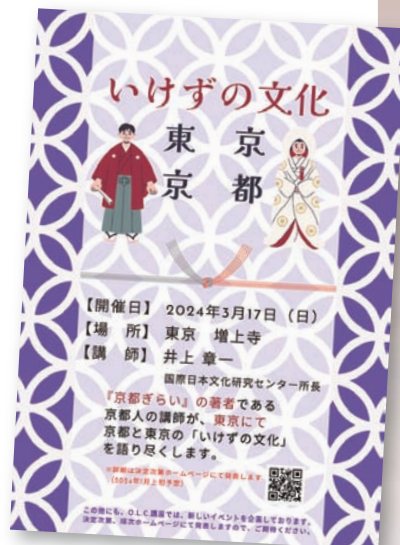
硬式野球部は10月17日、わかさスタジアム京都にて行われた令和5年度京滋大学野球連盟秋季リーグ戦において花園大学に勝利し、3季ぶり60回目のリーグ優勝を果たしました。それに続き11月2日、3日には、ほっともつとフィールド神戸にて開催された、関西5リーグの各優勝校が明治神宮野球大会出場の座をかけた、第21回大阪市長杯



争奪関西地区野球選手権大会に出場しましたが敗退し、残念ながら明治神宮野球大会出場は逃しました。試合では、1年生や2年生の若い力の躍動を見ることが出来ました。次年度に向けて、この冬には心身ともにしっかりと鍛え、更に強いチームになってくれると期待しています。硬式野球部への熱いご声援をよろしくお願い致します。

オープンラーニングセンター(O.L.C.) 更なる発展へ

5



佛教大学オープンラーニングセンター(略称O.L.C.)は、2021年10月期より本格運営し、この秋で3年目を迎える。この秋の提供講座数は600を超え、受講者数は14万人を超えました。方法も対面とオンラインを併用したハイフレックス型の講座を中心として、オンデマンド講座、対面だけの講座など、その形態を設けています。オンライン受講も可能としたことにより、全体の約8割の方がオンライン受講を選択されています。近隣地域だけではなく全国各地から受講をしていただいております。



また、次年度からはリカレント・リスクリングの一助となる講座も開講予定です。「あなたが決めた日、その日がスタート」の形態を設けています。オンライン受講も可能としたことにより、全体の約8割の方がオンライン受講を選択されています。近隣地域だけではなく全国各地から受講をしていただいております。



中でも首都圏の会員は全体の約1割を占めています。O.L.C.は「いつでも、どこでも、だれでも」学びの機会を提供しています。今後ますます発展するために、更に全国の皆様に知ってもらうこと、幅広い年齢層の方に受講していただくことを目指しています。その

第20回佛教大学学術賞ならびに学術奨励賞授与

6

10月23日に開催の創立記念式典において、第20回佛教大学学術賞ならびに学術奨励賞の授与式を挙行し、伊藤真宏学長から6名が表彰されました。

学術賞

- 人文科学部門 楊 韜(文学部教授)
著書名:『重畳たるタクティクス:日中戦争期の話劇をめぐって』(汲古書院、令和4年1月20日)
- 社会科学部門 松村 京子(教育学部教授)
論文名:『Development of the START Program for Academic Readiness and Its Impact on Behavioral Self regulation in Japanese Kindergarteners』(Early Childhood Education Journal 50, 2021/5/25)
- 自然科学部門 清水 奈穂美(保健医療技術学部准教授)
著書名:『在宅ケアのための判断力トレーニング-訪問看護師の思考が見える』(医学書院、令和4年6月15日)

学術奨励賞

- 文学研究科 井上 幸子(大学院文学研究科歴史学専攻 博士後期課程3年生)
論文名:『入百姓世話方としての真宗僧侶 一常陸国谷田部藩領を主な事例として一』(『鷹陵史学』第48号、鷹陵史学会、令和4年9月24日)
- 社会学研究科 山口 瑞穂(大学院社会学研究科社会学専攻 博士後期課程修了)
著書名:『近現代日本とエホバの証人-その歴史的展開-』(法蔵館、令和4年4月15日)
- 社会福祉学研究科 岸本 貴士(大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻 博士後期課程修了)
著書名:『医療生協の事業と運動に関する研究 一「地域共生社会」への対抗軸としての「人権・協同・共同化」-』(佛教大学研究叢書47、旬報社、令和5年2月25日)

佛教大学オリジナルグッズ専用自動販売機を設置

9



紫野キャンパスに佛教大学オリジナルグッズ専用自動販売機を設置しました。今回設置した自動販売機は、本学オリジナルキャラクター「ぶったん」のイラストを使用したラッピングで、見た目もかわいく目を引くデザインとなっています。

生涯学習講座を開講するオープンラーニングセンター(O.L.C.)で講座を受講される方、観光客や地域の方など、幅広く一般の方に大学グッズを手にとっていただけるように北大路通りに面した「15号館」に設置しました。

その他、紫野キャンパス内ではゼンインレフンや大垣書店、二条キャンパス大垣書店、大垣書店オンラインショップでもグッズを取り扱っています。

BOOK Information

著者 本学の教員による
出版社 刊行物をご紹介します。
出版日
価格

四月はいちばん残酷な月
T.S.エリオット『荒地』発表
100周年記念論集

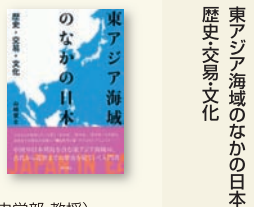


共編著／松本真治(文学部 教授)
水声社
2022年12月
定価(税込)6,600円

現代(金田)考
併古代(回)考(豊)族(検)証



分担執筆／黄當時(文学部 名誉教授)
龍鳳書房
2023年2月
定価(税込)3,410円



東アジア海域のなかの日本
歴史・交際・文化

著／山崎寛士(歴史学部 教授)
東方書店
2023年9月
定価(税込)1,980円



『道徳教育と社会』ノート(第二版)

共著／山内乾史(教育学部 教授)
学分社
2023年9月
定価(税込)2,200円



Jungian Dimensions of the Mourning Process, Burial Rituals and Access to the Land of the Dead: Intimations of Immortality

分担執筆／鈴木康広(教育学部 教授)
Routledge
2023年8月
定価(税込)GBP29.9(5,566円)



心理職の仕事と私生活...
若手のワークライフバランスを
考える

分担執筆／藤岡勲(教育学部 准教授)
福村出版
2023年7月
定価(税込)2,700円



岩波仏教辞典第三版

編集協力／大谷栄一(社会学部 教授)
岩波書店
2023年11月
定価(税込)9,900円



ITと現代ビジネス
実践から学ぶ経営・実務・技術

監修／若林靖永(社会学部 教授)
京都大学学術出版会
2023年8月
定価(税込)3,200円



商品開発・管理の挑戦
デザイン・ラジジュアリー・ミニッド、
社会課題

共編著／若林靖永(社会学部 教授)
晃洋書房
2023年8月
定価(税込)3,600円



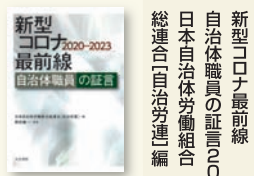
障害福祉に関する
法律支援サービスのすべて

分担執筆／高木健志(社会学部 教授)
ナツメ社
2023年7月
定価(税込)1,800円



子どものけんりのほん

著／長瀬正子(社会学部 准教授)
子どもの権利・気持プロジェクト)
白泉社
2023年6月
定価(税込)1,430円



新型コロナ最前線
自治体職員の証言2020-2023
日本自治体労働組合
総連合「自治労連」編

分担執筆／長友薫輝(社会学部 准教授)
黒田兼一監修
大月書店
2023年8月
定価(税込)1,650円



関節可動域

分担執筆／奥山紘平(保健医療技術学部 助教)
運動と医学の出版社
2023年8月
定価(税込)6,500円

【ECO TO SHOW UP! ~ええことしよや~】 エコキャンパス実現に向けた取り組み

10



10月21日、22日に京都府と共同で福知山産業フェアに出展し、海洋ごみ問題啓発イベント「プラスチックごみからアクセサリーを作るワークショップ」を実施しました。
舞鶴の海岸に漂着したプラスチックごみや佛教大学で回収したプラスチックごみを使ってアクセサリーを作り、学生と一緒に楽しみながら海洋ごみ問題への関心を深めることが目的です。学生が作成のサポートをするため、小さなお子様でも簡単にアクセサリー作りに取り組みることができます。
同様のイベントを京都府下の商業施設等で実施した際、家族連れなど多くの方に参加いただきました。

海洋ごみ問題への関心を深める
ワークショップ

今後京都府ならびに京都府下の商業施設等と連携して、地域の方々と一緒に環境問題に取り組む機会を継続していきます。



プラスチックごみ削減を目的として、学生や教職員のマイボトル利用を促進するために、9月13日より紫野(1号館・鷹陵館・鹿溪館)および二条(1号館)の両キャンパスにウォーターサーバーを設置しました。
プロジェクトの学生メンバーが、洋服の大量廃棄による環境汚染問題に着目し、学生に啓発することも目的として、学生や教職員の着なく

ウォーターサーバーを
設置



環境保護を目的に古着を販売
プロジェクトの学生メンバーが、洋服の大量廃棄による環境汚染問題に着目し、学生に啓発することも目的として、学生や教職員の着なくなった洋服約500着を学内で回収し、11月に開催された本学の学園祭(鷹陵祭)で販売しました。売上金は環境保護団体(WWFジャパン)へ寄付いたします。



SDGs 佛教大学リサイクル募金 不要品でご支援ください



佛教大学リサイクル募金は、皆様から読み終えた本・DVD等の物品をご提供いただき、その査定換金額を佛教大学にご寄付いただく取り組みです。
申込受付から査定・報告、および送金は「リサイクル募金きしゃぼん」(運営:嵯峨野株式会社)が担当します。リサイクル募金1回のご参加につき、きしゃぼんからも100円が寄付されます。寄付金は教育研究施設等整備充実のために大切に活用させていただきます。



お申込みはWebで
佛教大学 リサイクル募金
kishapon.com/bukkyo-u/
(お問い合わせ) ☎ 0120-29-7000 9時~18時 寄付先ID 205 とお伝えください。



通信教育に関するお知らせ 2024年度前期 通信教育課程 入学説明会

| 開催日 | 開催時間 | 開催地 | 開催会場 | 種別※ | 開催日 | 開催時間 | 開催地 | 開催会場 | 種別※ |
|----------|-------------|-----|------------------------------|-----|----------|-------------|-----|------------------------|-----|
| 1月27日(土) | 11:00~16:00 | 東京 | 新宿エルタワー30階 サンスカイルーム | 合同 | 2月17日(土) | 11:00~16:00 | 福岡 | エルガーラ 8階大ホール | 合同 |
| 1月28日(日) | 11:00~16:00 | 名古屋 | 名古屋ATビル 2階 名古屋サンスカイルーム | 合同 | 2月18日(日) | 11:00~16:00 | 東京 | 新宿エルタワー30階 サンスカイルーム | 合同 |
| 2月 4日(日) | 11:00~16:00 | 大阪 | 梅田スカイビル タワー ウエスト10階アウラホール | 合同 | 3月 2日(土) | 10:00~16:00 | 京都 | 佛教大学二条キャンパス | 単独 |
| 2月10日(土) | 11:00~16:00 | 大阪 | マイドームおおさか1階 展示ホールA | 合同 | 3月 9日(土) | 10:00~16:00 | 大阪 | 梅田センタービル16階 | 単独 |
| 2月17日(土) | 11:00~16:00 | 札幌 | TKPガーデンシティ PREMIUM札幌大通 5階 | 合同 | 3月16日(土) | 10:00~16:00 | 京都 | 佛教大学二条キャンパス | 単独 |

※種別について 単 独：本学独自の入学説明会です。事前予約制にて個別相談をお受けします。
合 同：私立大学通信教育協会主催の合同入学説明会です。個別相談をお受けします。

オンライン開催 2月13日(火)から4月5日(金)の期間で開催。 ●詳しい日時はホームページをご確認ください。Zoomを使用した個別相談をお受けします。

通信教育課程 講演会

| 日程 | 開催時間 | 会場 | 講師 | テーマ(仮題) |
|------------------|-------------|---|---|------------------------------|
| 2024年 3月3日(日) | 13:00~14:40 | ●大阪・グランフロント大阪 北館タワーC8階 ●オンライン(YouTubeLive) ※同時開催 | ●鹿嶋 真弓氏 立正大学心理学部教授 ●原 清治氏 佛教大学副学長・教育学部教授 | 教育現場のリアル ~ともに生きる力を育む教育とは~ |

お問い合わせ：生涯学習部

研究活動

「研究活動報 manako」をご存じですか?

manako 佛教大学研究活動報

本学ホームページにて「研究活動報 manako」と題して、本学教員の研究活動を発信しています。是非ご覧ください。

公開講座受講生募集中! 半期 12,000 円で 300 以上の講座が受講し放題!

オープンラーニングセンター (O.L.C.) は、対面とオンラインを融合させた新たな講義スタイルで、幅広いラインナップの講座を年間約600講座開講しています。また、いずれの受講形態にも1か月間の「見逃し配信」が付き、ライフスタイルに合わせた受講が可能です。O.L.C. で、あなたの「学び」の扉を開きませんか。

お問い合わせ先：オープンラーニングセンター

宗教文化ミュージアム イベントカレンダー (2024年1月~3月) 2024年1月以降のスケジュールは、2023年12月下旬頃にホームページに掲載予定です。

宗教文化に関する有形・無形文化財の調査・資料収集および保存・公開、宗教文化情報の高度利用化などを行い、その成果を広く公開しています。

開館時間 10:00~17:30(※入館は17:00まで)
入館料 無料 休館日 ホームページ等でご確認ください

お問い合わせ先 宗教文化ミュージアム
〒616-8306 京都市右京区嵯峨広沢西裏町5-26
TEL:075(873)3115 FAX:075(873)3121

| 日 時 | 内容 |
|----------------------|------------------------------------|
| 1月13日(土) 13:00~16:45 | シアター上映会「地域文化を次世代へつなぐ。いま、私たちにできること」 |

宗教文化ミュージアム 企画展開催報告 企画展「拝まれてきた仏像 ―ふたたび拝まれる日をまつ―」を開催

10月28日~12月9日、企画展を開催しました。今回の展示では、無住職となったなどの理由による「寺院の解散」をテーマとして取り上げました。いま浄土宗には、宗内の解散寺院から移管された仏像が保管されています。浄土宗では、これら解散寺院の仏像を、罹災などにより本尊を失った寺院へ譲渡(移安)する取り組みも行っています。本展では、現在解散手続きを進めている寺院の実情に目をむけると共に、浄土宗が保管する「ふたたび拝まれる日をまつ」仏像など51点を展示、また浄土宗から移安されてふたたび拝まれる日を迎えた仏像をパネル展示で紹介しました。

B-ism 2023 December

「仏教で学ぶ」とは……。先生方のお話を興味深く伺いました。中国から渡り、日本で人々の生活文化に深く根付いてきた仏教の教え。本学で学ぶ学生たち一人ひとりが正しく理解し、しっかりと身に付け、他者を思い、平和な世を築く礎となってくれればと願うばかりです。 佛教大学広報課

B-information みんなの掲示板 2024年 主な行事予定

Date 1 / 6 (sat.) 始講式・秋学期授業再開

Date 1 / 13 (sat.)・14 (sun.) 大学入学共通テスト

Date 3 / 5 (tue.) 一般選抜(A日程)

Date 3 / 18 (mon.) 学位記・卒業・修了証書授与式

Date 3 / 25 (mon.) 前期学位記・卒業・修了証書授与式(通信教育課程)

Date 4 / 1 (mon.) 令和6年度入学宣誓式

『B-ism』のバックナンバーが見られます

当誌『B-ism』は、佛教大学広報課が発行する広報誌です。佛教大学の「人・教育・研究」などをより多くの方々に知っていただく目的で、佛教大学の魅力を伝えるべくさまざまな企画をお届けしています。これまで発行された『B-ism』は本学ホームページからも閲覧できます。

佛教大学 公式SNS

- 公式 Facebook アカウント名: bukkyo.univ
- 公式 Twitter アカウント名: @bukkyo_univ
- 公式 Instagram アカウント名: bukkyouniversity

《アドレス》
https://www.bukkyo-u.ac.jp/about/activity/publicity/
トップページ → 大学案内 → 大学広報

読者アンケートのお願い

B-ismに関するアンケートにご協力いただいた方の中から、抽選で佛大オリジナルグッズをプレゼントいたします。以下のフォームより応募ください。

《応募フォーム》
https://www.bukkyo-u.ac.jp/about/activity/publicity/form/b-ism27.html

※応募締切：2024年2月20日
※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

(1) 佛教大学×NEWERA オリジナルポロシャツ(黒) (S/M/L/XLサイズを指定) 1名
(2) オリジナルキャップ(黒) フリーサイズ(56.8~60.6) 1名
(3) 「ぶったん」スクイーズ 5名
(4) 佛教大学 オリジナル水筒 300ml(白/黒) 各1名

入試に関するお知らせ 2024年度佛教大学入学試験日程

| 試験日 | 出願期間 | 試験会場 |
|----------------------------|---------------------------|---|
| <2科目型> 1月31日(水) | WEB出願 | 京都(本学)・福知山・和歌山 |
| <3科目型> 2月1日(木)・2日(金)・3日(土) | 12月22日(金)~1月16日(火) | 京都(本学)・金沢・福井・名古屋・米原・福知山・大阪・神戸・和歌山・米子・広島・高松・福岡 |
| 3月5日(火) | WEB出願 2月9日(金)~2月21日(水) | 京都(本学)・名古屋・大阪・岡山 |

| 試験日 | 出願期間 | 試験会場 |
|-----------------------|---------------------------|----------------|
| 前期 1月13日(土)・14日(日) | WEB出願 1月9日(火)~1月29日(月) | ※個別学力検査は実施しません |
| 後期 | WEB出願 2月9日(金)~2月28日(水) | ※個別学力検査は実施しません |

※大学院、編入学、社会人1年次等の入試について、詳しくは本学ホームページ「入試情報」をご確認ください。
※佛教大学入試情報サイトでは、入試やオープンキャンパスなどの最新情報をお届けしています。

お問い合わせ：入学部